

国際ソロプチミスト幡多 2008年7月～2009年6月



四万十

会報No.14

幡多テーマ 「ローカルに考えてグローバルに行動しよう」



発行：国際ソロプチミスト幡多広報委員会

国際テーマ

”女性のグローバル・ボイス”

A Global Voice for Women

連盟テーマ

”女性のために変化をもたらす”

Making a Difference for Women

西リジョンテーマ

”女性にかがやきを・こどもに生きる力を”

Brilliancy for Women,Zest for Children

幡多クラブテーマ

”グローバルの思考でローカルの行動”

Making our Global

ご挨拶

2008～2009年 SI 幡多会長 久米 和子

2008年度の会長を無事に務めさせていただきましたのも、地域の皆様、国際ソロプチミスト日本西リジョンの役員及び姉妹クラブの皆様、幡多の会員の皆様の寛大なお心とご協力によるものと感謝申し上げます。昨今は、不安定な世界情勢、国内では凶悪犯罪の増加、県内では深刻な児童虐待、パートナーによるDV被害等、心が痛くなるニュースが多くなっております。今後は、国際ソロプチミスト幡多の会員として



“ グロ - バルに考えローカルに行動しよう ”

を指標に地域に密着した奉仕と共に、微力ながら女性と女兒の生活の向上のために貢献して参りたいと思います。

活動報告

1年間の活動と記録 2008年7月～2009年6月

2008年

- ・ 四万十川国際音楽祭
- ・ 四万十川川柳全国大会 SI 幡多賞
- ・ 食品衛生巡回
- ・ インドシナ難民衣料送付
- ・ 第14回四万十川ウルトラマラソンボランティア
- ・ 四万十川短歌全国大会 SI 幡多賞
- ・ 国際交流会
- ・ S I A 日本財団年次大会

2009年

- ・ 幡多広域クリーンセンター見学
- ・ 幡多三市図書館へ図書寄贈
- ・ 梓立会
- ・ 第22回西日本リジョン大会
- ・ 四万十川一斉清掃

ドメスティックバイオレンス（DV）被害者支援カードを配布！

11月25日に宿毛市「ふじ」において会員がカードとティッシュ100枚を配布しました。

これは県とソロプチミスト団体が、「DV被害者の支援強化につなげよう！」と協定を締結。

協定は、啓発活動や被害者の自立生活支援をソロプチミスト団体が協力して行うことを明記しています。



国際ソロプチミストは県内8クラブ・会員200人が相談窓口である県女性相談支援センターの電話番号入りのカード5千枚を383カ所に設置するという事で、幡多クラブも協力。

天気の良い温かい日で、買い物においでた女性の方達も笑顔で気軽に受け取っていただきました。



第6回国際交流会

11月30日、国民宿舎「椰子」で国際交流茶会を開きました。

今年は幡多地域で活躍のALT8名が参加。出身はアメリカ、カナダ、イギリス、ニュージーランド、オーストラリアといろいろです。まず日本料理を試食、振袖に羽織袴と着物に着替え、正座スタイルでお琴の演奏、日本舞踊など鑑賞、その後「簡易お茶手前」でお茶を楽しみました。

お琴も触れて、全員初めてだそうです、すぐに曲を弾かれる方もいらして、「音楽には国境がない」と思いました。お茶会は、前回お茶会形式でやりましたが、今回はお国に帰られても簡単にお茶を楽しんでいただけるのではと思い「お盆仕立ての簡易お茶手前」を楽しんでいただきました。

袱紗さばき、飲み方、ご挨拶もしっかり会得され、主菓子、干菓子も美味しかったと喜んでいただきました。来年も全員幡多地区に在住予定で次回も是非出席したいといわれました。

長時間の交流会でしたが、気持のよい若い人達との時間は疲れも吹っ飛び、気持ちもリフレッシュされ若返った様に思いました。

着物もお茶もとっても外国の方に喜ばれ、日本に受け継がれている日本文化がとっても貴重で、誇りに思い大切にしていかなければと思いました。





S I 高知・S I よさこい高知 1月合同例会が開催されました。

平成 21 年 1 月 30 日（金）西リジョンから福田ガバナー、池田トレジャーをお迎えして S I 高知・S I よさこい高知 1 月合同例会が行われました。

全県下 8 クラブより 102 名が参加。S I 幡多からも 3 名が参加しました。久しぶりに大勢の高知会員が一堂につどい、「事業報告がよくできている」などとお誉めの言葉もいただき楽しい時間を過ごしました。

各クラブの会長からの一言メッセージもあり、緊張の中にも、温かさ・思いやり・アドバイスなどをいただき、勉強になりました。

例会後は、吉村翠子メンバーシップ委員長のお話がありました。新クラブ誕生のところも消滅しているところもあるそうで、会員が減少しつつある「幡多クラブ」はおおいに「会員維持・退会防止テクニック」を勉強してきました。

41 名の会員に増えた「よさこい高知」の会長さんは、「あらゆる職業、年齢、女性と交流が持つ事ができ、ソロプチは自分を成長させる最高の会とお誘いしている」というお話に同感いたしました。

会員同士が密になり、親睦を深め、魅力的な例会運営を心掛けようと活力・やる気をもって帰ってきました。



宿毛市立坂本図書館に図書費を寄付しました。

平成 21 年 3 月 19 日、継続事業である「図書費寄付」事業を坂本図書館で行いました。

図書館は大勢の社会人・小中学生が利用、私達は本が山積みになっている部屋にまず通され、歓談。それから贈呈式が図書館の玄関にある「坂本嘉治馬」の銅像の前で、静かに厳かに行われました。

銅像の「坂本嘉治馬」は、出版会社「富山房」を経営、後に郷里宿毛にこの坂本図書館を建設寄付、その他進学できない貧しい家庭の子弟に学資の結与、神社仏閣にも多額の寄付、宿毛高等学校設立など、多種の慈善事業に貢献して下さった偉大な人である。

私達も微力ですが、この「図書費寄付」というささやかなソロプチの継続事業が、宿毛図書館活動の一助にでもなれば幸いと思った事でした。

